「東京白百合学園とマイプロ交流をしました」

<mark>7月29日(水)、本校生徒が東</mark>京にある白百合学園とマイプロ交流を行いました。

白百合学園は、震災後、被災地を支援する「ゆりごごろ」という生徒有志のボランティア団体を立ち上げ、毎年夏に被災地を訪問しております。昨年度は、本校にも来校し、生徒と交流を行いました。今年度、コロナウイルス感染防止のため本校への訪問はかないませんでしたが、「オンラインでぜひとも大槌高校の生徒たちと交流を持ちたい」と白百合学園の生徒からの要望があり、オンラインでの交流が実現しました。





今回は、本校2学年の生徒が取り組んでいる探究活動「マイプロジェクト」と、白百合学園「ゆりごころ」が取り組んでいるマイプロジェクトをお互いに紹介しました。「歩いて町を観光したい」という本校生徒のプロジェクトに対し、「歩いて町を探索することのメリットは何ですか」という質問などがされました。また、観光スポットの話から、東京ではあまり蓬莱島の知名度が高くないのではないか、という話題にもなりました。

一方、白百合学園の発表は、昨年度大槌を訪問して印象に残ったことや、大槌に人を 呼び込むためのアイデアなどを提案してくれました。



<mark>お互いの環境は異なりますが、大槌のことを一緒に考え</mark>る貴重な機会となりました。